

令和6年4月17日  
市民環境部

## 環境省の地域循環共生圏づくり支援体制構築事業に 認定されました

地域循環共生圏づくりの中間支援を行うことができる主体の育成を主目的とした「地域循環共生圏づくり支援体制構築事業」において、中間支援団体（一般社団法人 GBP ラボラトリーズ）と活動団体（唐津市）に認定されました。

### 1 事業内容

市は、美しい景観資源をはじめ、豊かな農水産物や再生可能エネルギー資源に恵まれた地域資源の豊かな地域です。

本事業を通して、一般社団法人 GBP ラボラトリーズの中間支援を受けつつ、唐津の資源を産業・観光や防災などにいかし、経済を循環させることで、唐津市版地域循環共生圏の実現を目指します。

### 2 事業計画

（令和6年度）

地域の課題や資源の発掘、ステークホルダーの洗い出し、地域プラットフォームを構築

（令和7年度以降）

構築した地域プラットフォームを基に本格的な事業化の立案、地域のマーケティング調査、対応する企業の誘致など

本格的な事業を実施開始、事業の自走に向けた自己資金および企業などによる体制の整備

（本件の問い合わせ先）

市民環境部 環境課

担当：中江・檜崎

電話：直通 72-9175（内線 2055）

○「地域循環共生圏」とは、

地域が美しい自然景観などの地域資源を最大限活用しながら自立・分散型の社会を形成しつつ、地域の特性に応じて資源を補完し支え合うことにより、地域の活力が最大限に発揮されることを目指す考え方。その際、私たちの暮らしが、森里川海のつながりからもたらされる自然資源を含めて地上資源を主体として成り立つようにしていくために、これらの資源を持続可能な形で活用し、自然資本を維持・回復・充実していくことが前提となる。



（環境省資料）

○中間支援団体（概要）

団体名 一般社団法人 GBP ラボラトリーズ

所在地 福岡県福岡市中央区荒戸 1-1-6 福岡大濠ビル 3F

活動地域 全国

役員等 代表理事 瀧口 直人

地域経済を活性化させる起業家・人材育成やプロジェクトへの資金拠出など、意志を持って地域の未来を担おうとするリーダーたちが、地域を超えて自由につながり、地域の課題を『自分』を主語として捉え、解決策の策定や実行に挑戦できるグリーンビジネス創出を地域で担う人材の発掘・育成と、新しい事業の開発に携わっており、本市においても、再生可能エネルギーなどを中心とした人材が活動している。